



▲ニコンTopEyeフォトコンテストで最優秀賞をとった作品「ゼロ」3枚組の1枚

卒業生にはプロの写真家も

なぜ部の顧問に？

顧問になったのは6年前、当時の校長から「部を日本一に」と再建を託されたのがきっかけです。たった2人の部員からのスタートでしたが、3か月後には写真甲子園で準優勝。翌年には優勝を果たすことができました。1期生は卒業後、プロの写真家になったり、自衛隊の映像写真班で活躍しています。現在、部員は35人になり、校内で最も活動的なクラブの一つになりました。

どんな活動をしていますか

毎週月曜の放課後、全員部室に集まり、撮ってきた写真をチェックします。重要なのは質より量、考えるより行動です。だから1枚でも多く撮ってほしい。1週間に最低500枚以上のノルマを課し、1か月間の生徒ごとの撮影枚数を表にして部室に貼り出しています。互いに競い合うことでやる気を引き出す狙いもあり、月に6,000枚以上撮る生徒もいます。この中から自信作

を選び、写真甲子園をはじめ、年間15近くのコンテストに応募します。

プロもアマもない
一人の表現者たれ！

撮影で重要なことは

自分の心が動かされたかどうか。その感動を写し出すことが大切です。被写体に対しては常に真摯であってほしい。そうすれば、自分にしかないものが撮れるはず。例えば、ゴミの中にも美はあります。写真にはプロもアマもありません。生徒は高校生でありながら、一



▲今年の5月ニコンTopEye賞(最優秀賞)を受賞した4枚組「自然の彫刻」の作品

成城高校写真藝術部顧問 山口晴久先生

2年前に教員の定年を迎え、嘱託として週3回、電気情報系列の授業で同校の教壇に。来年度から科学・芸術系列に創設される写真・映像プロダクトコースの授業を担当されます。写真家としても個展を開くなど活躍されています。



人の写真家、一人の表現者でもあるのです。

カメラの機材はどのように調達していますか

部内には一眼レフが20台ほどあり、部員同士が共有で使っています。すべてこれまで出場した写真コンテストでいただいた副賞なので、先輩たちの努力の賜。ただしコンテストで獲得した2台目以降のカメラは個人の所有物になります。

区の広報物の撮影で地域に貢献

区役所広報物の撮影は生徒にとってどんな意義が

地場産業の工場や地域のお祭り、福祉施設など、ふだんは体験できない場所で撮影できるのが大きな魅力。生徒にとっては社会に触れる絶好の機会にもなっています。こうした形で地域貢献できることに部員も喜びを感じています。

写真藝術部が校内に与えた影響は

写真甲子園やよみうり写真大賞、ニコンTop Eye賞をはじめ、先輩たち



① 夏に行われた大阪府高等学校写真競技大会中のスナップ写真
② 鶴見緑地の噴水での撮影です。写真甲子園予選作品6枚組の1枚
③ 夏合宿での1カット



写真コンテストで続々入賞 成城高校写真藝術部を訪ねて



が多くの賞を得たことで部の存在感が高まりました。自分たちもやればできるんだという自信が他のクラブにも広がり、課外活動全体のモチベーションアップにつながっていると思います。

どんなクラブにしていきたいですか

在学中にプロの大会に入賞し、将来の日本の写真界を担うような人材を輩出する部にしていきたいですね。

さらなる飛躍に期待

成城高校 後藤日出樹校長のお話

写真藝術部の活躍は校内全体に前向きな影響を及ぼし、部活動の参加率も大きく向上しました。区民の皆さまにも広く知られる存在になりつつあり、さらなる飛躍に期待しています。



▲今年4月新入部員を入れての集合写真を撮る前打ち合わせ中の1コマ

写真甲子園優勝が私の夢

部長 2年 小林満帆さん

写真を撮るようになり、自分から人に積極的に話しかける習慣が身につきました。大阪の組写真大会で団体最優秀賞をいただき、とてもうれしかった。卒業までに写真甲子園で優勝するのが私の夢です。



山口先生は第二の父

3年 杉原賢紀さん

山口先生は第二の父のような存在。写真の技術だけでなく、社会のマナーや規律も厳しく指導していただきます。将来は東京工芸大学芸術学部の写真学科に進み、本格的に写真を学びたいと考えています。



街の人の表情を撮りたい

1年 北川瀬那さん

カメラが趣味の父の影響で私も写真が大好きになりました。区役所の広報誌やポスターの撮影で街に出かけるのがとても楽しい。もっと街を歩いて、いろんな人の表情を撮っていききたいと思っています。



写真を始めて数か月で受賞

1年 山本優花さん

カメラを手にしてまだ数か月なのに、鶴見区の「咲くやこの花館」で撮った花の写真でニコンTopEye賞をいただき、自分でも驚いています。これからは子どもたちのポートレートを撮っていききたいです。



フォトグラファーになりたい

1年 眞岡綺音さん

写真藝術部の過去の入賞実績を知り、迷わず入部しました。部のメンバーと一緒に写真を撮るのがほんとうに楽しいですね。将来はアイドルの公式写真を撮れるフォトグラファーになって活躍したい。



自分のやりたいことを発見

1年 西脇亜美さん

区役所のポスターの撮影で福祉施設に行ったときの皆さんの笑顔がとても印象に残っています。入部したことで私自身、自分のやりたいことが初めて見つかりました。写真をもっと勉強していききたい。



CONTENTS

- 2 特集 写真コンテストで続々入賞 成城高校写真藝術部を訪ねて
- 4 トピックス キャンドルナイトin城北川/城東区健康まつり/ピックアップ区政会議
- 6 お知らせ 医療証を更新します/城東区進学説明会/国民健康保険被保険者証を更新します 年賀状コンテスト2017 作品募集/保育所・認定こども園等の利用申込受付
- 8 健康 特定健康診査/COPD(慢性閉塞性肺疾患)の危険度をチェックしてみませんか? 麻しん・風しん(MR)予防接種/予防接種・結核健診・各種がん検診等の日程
- 9 相談 城東区役所での専門相談/市民法律相談/調停相談/経営相談/行政相談
- 10 イベント・講座 城東区スポーツカーニバル/区民チャリティゴルフコンペ/講演会「楽しく生きる」 わくわく子育てフェスティバル/子育てママ・パパの「夢をかなえる」情報パワーアップ講座
- 13 城東区通信 区長のふるさと魅力再発見/地域活動協議会だより/わくわく子育てクリスマスコンサート
- 14 おおさか掲示板



城東区マスコットキャラクター
コスモちゃん

